(仮称)備前市総合計画(案)に対する意見募集の公表について

(仮称)備前市総合計画(案)に対して、市民の皆様からご意見を募集した結果について、 ご意見の要旨と市の考え方は下記のとおりです。

ご意見をお寄せいただきましてありがとうございました。

意見募集期間 平成 25 年 1 月 4 日 (金)~2 月 4 日 (月) 意見募集結果 23 件 (13 名)

	意見等の要旨	市の考え方
	 P.8 第1章 計画策定の趣旨	総合計画の推進にあたっては、本計画とは別に
	│ │計画の構成と期間、総合計画と個別分野の関	単年度ごとで施政方針を発表し、より具体的な
	│ │係、総合計画の計画期間などの図式を見ると、	 計画(Plan)を明らかにします。その後、事業
	 実施計画(2 年間)見直し(2 年間)とし、前	実施(Do)、施策評価(Check)、翌年度予算反映
	期基本計画、後期基本計画8年間で基本構想を	(Action)、そして再び施政方針(Plan)という形
1	推進するようになっており、 印にあるよう	でPDCAサイクルを回すこととなります。 ま
	な、PDCA サイクルによるマネジメントシステ	た、基本計画の目標設定で示された指標は、施
	ムが取り入れられていない。	策評価の指標と連動させ、毎年度、達成状況が
		確認できるしくみとなっており、この蓄積によ
		り計画の見直しを行っていきます。
	P.17 まちづくりの基本方針	「将来を担う人材が育つまち」に変更します。
2	「将来を担う人材として成長するための基礎	
	をつくるまち」について、接続詞の使い方がお	
	かしい。言葉の内容が分かりづらい。	
	P.24 市の財政状況	義務的経費の増加に係る説明については、毎年
	義務的経費がなぜここ 2~3 年で急激に増えた	公表している「備前市の財政状況」で述べます。
3	のか市民に説明する義務がある。さらに課題解	また、課題解決にあたっての対策・方向性につ
	決するために、対策・方向性を明確にすべきで	いては、「第2編 基本構想 第1章 まちづ
	ある。	くりの基本方針」で述べています。
	P.25 第 3 編 基本計画	基本計画については、施策の大まかな方向性を
	現状と課題において、世間一般で言われる総論	示すものであり、具体的な内容については、そ
4	的な表現が多い。将来像をうたっているが、事	れぞれの下位計画などで示すことになります
	業構成では、目先のものばかりであり、将来の	が、市長の公約や考えを取り入れることで、具
	展望を描ける事業の創出を望む。これを推進す	体性のある内容に若干の修正を加えます。
	れば、まちづくりの理念や市の将来像に掲げて	「目標」「目標達成のための取り組み」につい
	いる「備前らしさ」「教育のまち」になる分析	ては、「目標が達成した姿(10 年後の姿)」を
	がなされていない。したがって、「目標の設定」	目指すものであり、施策によっては直接将来像
	「目標達成のための取り組み」の内容が貧弱で	に結び付かないものもあります。しかし、どの

	ある。	- 施策においても「備前らしさの発揮・子どもた
	~ ~ •	施泉においても 備削らしとの光輝* 」ともだった。 ちとの接点」を記載する欄を設け、全ての施策
		を通じて将来像の達成や理念の遂行を意識す
		るしくみづくりになっています。
	D 20	
	P.28 施策 1 - 2【就学前の教育、保育等の充実】	耐震診断結果及び施設の老朽状況を踏まえ、現
5	吉永幼稚園について、運営体制は自慢できる	在、施設の改善に向けて協議を進めておりま
	が、安全面への配慮が足りない。市と地区住民	す。今後、事業を進める上で、地区住民とも協
	との話し合いが必要。	議しながら進めてまいりたいと思います。
	P.28 施策 1 - 2【就学前の教育、保育等の充実】	耐震診断結果及び施設の老朽状況を踏まえ、現
	吉永幼稚園の IS値が 0.13 であるのにかかわら	在、施設の改善に向けて協議を進めておりま
	ず一向に手がつけられていない。こども園計画	す。今後、事業を進める上で、地区住民とも協
	白紙により子ども達の命をないがしろにする	議しながら進めてまいりたいと思います。
6	のはあってはならないことであり、一刻も早く	
	安全な建物にしていただきたい。地震もなく安	
	全なまちだという意識をなくさないといけな	
	いというのが東日本大震災で全国民が学んだ	
	ことだと思う。	
	P.30 施策 1-3【小・中学校教育の充実】	今後の施策・事業の推進にあたっての参考とし
	日生東小学校の体育館は、小学校の教育施設と	て承ります。
	して規模的にも機能的にも基準を満たしてい	
7	ない等の問題が従来から PTA でも話題となっ	
	ている。この度の改修計画にあたっては、施設	
	規模に応じた用地確保等、十分な配慮の上、実	
	施することをお願いする。	
	P.44 施策 3 - 1【歴史文化の活用と伝統文化の継	地域文化資源として、旧閑谷学校、備前焼等を
	承】	記載しておりますが、これは代表的なものの例
	地域文化資源の定義について、以下の視点が欠	示であり、定義ではありません。
	けているのではないか。	ご指摘の文学者、丸山古墳等についても地域文
	1.正宗白鳥・柴田錬三郎・藤原審爾・里村欣	化資源として、保存、活用が必要と考えますの
8	三等の文学者	で、現在策定中の備前市歴史文化基本構想の中
	2 . 熊山遺跡及び鶴山丸山古墳	 で検討してまいります。
	また、これらの価値について再認識をし、上	
	級機関への働きかけるとともに、適切な保護・	
	保存や生涯学習・歴史観光などの目標設定と取	
	り組みを期待する。	
	P.44 施策 3 - 1【歴史文化の活用と伝統文化の継	ご指摘の丸山古墳については地域文化資源と
9	承】	│ │して、保存、活用が必要と考えますので、現在
	備前焼遺跡や旧閑谷学校の文化財と並び、全国	策定中の「備前市歴史文化基本構想」の中で検
9	り組みを期待する。 P.44 施策 3 - 1【歴史文化の活用と伝統文化の継承】	して、保存、活用が必要と考えますので、現在

的にも貴重である無山遺跡の関連の研究及び本格的な発掘調査の必要性を 提言する。 おただし、国指定史跡の発掘調査等に関しては、 伊部南大窯の例を持ち出すまでもなく、文化庁から承認を受けた明確な事業計画と膨大な予算と長い事業期間が必要となりますので、将来的な構想として視野に入れたいと考えます。 今後の施策・事業の推進にあたっての参考として承ります。 「海線の腰除対策を追加検討していただきたい。いても深刻になっている。目標の設定の中に海親の駆除対策を追加検討していただきたい。 「アイの施策 7・2 【里海づくりを柱とした水産業の振興】 「河川に堆積している土砂の浚渫を行い、その土砂を日生浜山干拓前から深谷に至る海域と井田村前面の遠浅海域に投棄し、人工干湯を造成してはどうか。漁協とタイアップして潮干狩り場としての整備や海水浴場としての利用が可能となるのではないか。 「中の整備や海水浴場としての利用が可能となるのではないか。」 「市店街の活性化」を「地域の商店等」に改めてはどうか。資い物難民の問題もあり、全市に展開されている生活必需品を供給すべき商工業者を支援するのが妥当だ。三石、吉永地区においては移動販売によって生活を支えられている性民・少なくない。先進地域では「共同売店」といったものが発生し、地域で商店を作る活動も始まっている。支えるべきはそのような地域の持続可能な活動でなければならない。 は限開業者のやる気と活力、そして営業力が欠かせません。自治体による支援は、税金が注入に規制で表し、対検可能で、前向きな民間業者の探求と育成に努めたいと考えます。 「は限職業者のやる気と活力、そして営業力が欠かせません。自治体による支援は、税金が注入が制設されていますが、事業を持続していくには民間業者のやる気と活力、そして営業力が欠かせません。自治体による支援は、税金が注入に規制で表していて、取り組み内容が具体性を欠いている。以下の3点について意見を述べる。1、船舶を建造・修繕できる造船所の設置船舶の大型化により対応できる造船所の設置船舶の大型化により対応できる造船所の設置船舶を建造・修繕できる造船所の設置船舶を建造・修繕できる造船所の設置船舶の大型化により対応できる造船所が設することはできません。持続可能で、前向きな民間業者の探求と育成に努めたいと考えます。 「・今後の施策・事業の推進にあたっての参考として承ります。		めにもままった つ쓰리 얼마 나는 나 보다 -	ユー マナロバナナ
提言する。 伊部南大窯の例を持ち出すまでもなく、文化庁から承認を受けた明確な事業計画と膨大な予算と長い事業期間が必要となりますので、将来的な構想として視野に入れたいと考えます。 今後の施策・事業の推進にあたっての参考として承ります。 「海蝎の被害により湾内にいた小魚が激減している。農林業と同様に有害鳥獣の問題が海においても深刻になっている。目標の設定の中に海鶏の駆除対策を追加検討していただきたい。 「ア・76 施策 7・2 【里海づくりを柱とした水産業の振興】 「河川に堆積している土砂の浚渫を行い、その土砂を日生浜山干拓前から深谷に至る海域と井田村前面の遠浅海域に投棄し、人工干潟を造成してはどうか。漁協とタイアップして潮干狩り場としての整備や海水浴場としての利用が可能となるのではないか。 「市店街の活性化」を「地域の商店等」に改めてはどうか。買い物難民の問題もあり、全市に展開されている生活必需品を供給すべき商工業者を支援するのが妥当だ。三石、吉永地区においては移動販売によって生活を支えられている住も少なくない。先進地域では「共同売店」といったものが発生し、地域で商店を「お助も始まっている。支えるべきはそのような地域の持続可能な活動でなければならない。 お記しを表えます。 「大きでは、大きでは、大きが出版されていますが、事業を持続していくには民間業者のやる気と活力、そして営業がが、かせません。自治体による支援は、税金が注入され、これを永久に支援することはできません。持続可能で、前向きな民間業者の探求と育成に努めたいと考えます。 今後の施策・事業の推進にあたっての参考として承ります。 「北崎町能で、前向きな民間業者の探求と育成に努めたいと考えます。 「大きでは、計算がで、前向きな民間業者の探求と育成に努めたいと考えます。」 「大きでは、計算がで、前向きな民間業者の探求と育成に努めたいと考えます。」 「大きでは、計算がで、前向きな民間業者の探求と育成に努めたいと考えます。」 「大きでは、計算がで、前向きな民間業者の探求と育成に努めたいと考えます。」 「大きでは、計算がでは、前のきな民間業者の探求と育成に努めたいと考えます。」 「大きでは、計算がでは、前に対している。以下の3点についている。以下の3点についている。以下の3点についている。以下の3点についている。以下の3点についている。以下の3点についている。以下の3点についている。以下の3点についている。以下の3点についている。以下の3点についている。以下の3点についていません。対すないません。対すないでは、対している。以下の3点についている。以下の3点についている。は下は、対している。は、対しないでは、対しないでは、対しないでは、対しないでは、対しないでは、対しないでは、対しないでは、対しないでは、対しないでは、対しないでは、対しないていている。は、対しないでは、対しないでは、対しないでは、対しないでは、対しないでは、対しないでは、対しないでは、対しないでは、対しないでは、対しないでは、対しないでは、対しないでは、対しないでは、対しないでは、対しないでは、対しないでは、対しないでは、対しないでは、対しないでは、対しないをは、対しないでは、対しないでは、対しないでは、対しないでは、対しないでは、対しないでは、対しないでは、対しないでは、対しないでは、対しないでは、対しないでは、対しないでは、対しないでは、対しないでは、対しないでは、対しないでは、対しないでは、対しないでは、対しないでは、対しないでは、対しないでは、対しないでは、対しないでは、対しないでは、対しないないでは、対しないでは、対しないでは、対しないでは、対しないでは、対しないでは、対しないでは、対しないでは、対しないでは、対しないでは、対しないでは、対しないでは、対しないでは、対しないでは、対しないでは、対しないでは、対しないでは、対しないでは、対しないでは、対しないでは、対しないでは、対しないでは、対しないでは、対しないでは、対しないでは、は、対しないでは、対しないでは、対しないでは、対しないでは、対しないでは、対しないでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、		的にも貴重である熊山遺跡と鶴山丸山遺跡の	討してまいります。
10			
第と長い事業期間が必要となりますので、将来的な構想として視野に入れたいと考えます。		提言する。	
10			
P.76 施策 7 - 2 【里海づくりを柱とした水産業の振興】 海鵜の被害により湾内にいた小魚が激減している。農林業と同様に有害鳥獣の問題が海においても深刻になっている。目標の設定の中に海鵝の駆除対策を追加検討していただきたい。 P.76 施策 7 - 2 【里海づくりを柱とした水産業の振興】 河川に堆積している土砂の浚渫を行い、その土砂を日生浜山干拓前から深谷に至る海域と井田村前面の遠浅海域に投棄し、人工干潟を造成してはどうか。漁脇とタイアップして潮干狩り場としての整備や海水浴場としての利用が可能となるのではないか。 P.79 施策 7 - 3 【商工業、海運業の振興】			算と長い事業期間が必要となりますので、将来
の振興】 海鵜の被害により湾内にいた小魚が激減している。農林業と同様に有害鳥獣の問題が海においても深刻になっている。目標の設定の中に海鵜の駆除対策を追加検討していただきたい。 P.76 施策 7・2 [里海づくりを柱とした水産業の振興】 河川に堆積している土砂の浚渫を行い、その土砂を日生浜山干拓前から深谷に至る海域と井田村前面の遠浅海域に投棄し、人工干潟を造成してはどうか。漁協とタイアップして潮干狩り場としての整備や海水浴場としての利用が可能となるのではないか。 P.79 施策 7・3 [商工業、海運業の振興】「商店街の活性化」を「地域の商店等」に改めてはどうか。買い物難民の問題もあり、全市に展開されている生活必需品を供給すべき商工業者を支援するのが妥当だ。三石、吉永地区においては移動販売によって生活を支えられている住民も少なくない。先進地域では「共同売店」といったものが発生し、地域で商店を作る活動も始まっている。支えるべきはそのような地域の持続可能な活動でなければならない。 P.79 施策 7・3 [商工業、海運業の振興】 海運業について、取り組み内容が具体性を欠いている。以下の3点について意見を述べる。1、船舶を建造・修繕できる造船所の設置船舶の大型化により対応できる造船所が			的な構想として視野に入れたいと考えます。
10		P.76 施策 7 - 2【里海づくりを柱とした水産業	今後の施策・事業の推進にあたっての参考とし
10 いる。農林業と同様に有害鳥獣の問題が海においても深刻になっている。目標の設定の中に海 鵝の駆除対策を追加検討していただきたい。 P.76 施策 7 - 2 【里海づくりを柱とした水産業 の振興】 河川に堆積している土砂の浚渫を行い、その土 砂を日生浜山干拓前から深谷に至る海域と井 田村前面の遠浅海域に投棄し、人工干潟を造成 してはどうか。漁協とタイアップして潮干狩り 場としての整備や海水浴場としての利用が可能となるのではないか。 P.79 施策 7 - 3 【商工業、海運業の振興】 「商店街の活性化」を「地域の商店等」に改め てはどうか。買い物難民の問題もあり、全市に 展開されている生活必需品を供給すべき商工 業者を支援するのが妥当だ。三石、吉永地区に おいては移動販売によって生活を支えられて いる住民とかなくない。先進地域では「共同売 店」といったものが発生し、地域で商店を作る 活動も始まっている。支えるべきはそのような 地域の持続可能な活動でなければならない。 P.79 施策 7 - 3 【商工業、海運業の振興】 海運業について、取り組み内容が具体性を欠い でいる。以下の3点について意見を述べる。 1 . 船舶を建造・修繕できる造船所の設置 船舶の大型化により対応できる造船所が		の振興】	て承ります。
いる。農林業と同様に有害鳥獣の問題が海においても深刻になっている。目標の設定の中に海 鵝の駆除対策を追加検討していただきたい。 P.76 施策 7 - 2 【里海づくりを柱とした水産業 の振興】 河川に堆積している土砂の浚渫を行い、その土 砂を日生浜山干拓前から深谷に至る海域と井田村前面の遮浅海域に投棄し、人工干湯を造成してはどうか。漁協とタイアップして潮干狩り場としての整備や海水浴場としての利用が可能となるのではないか。 P.79 施策 7 - 3 【商工業、海運業の振興】「商店街の活性化」を「地域の商店等」に改めてはどうか。買い物難民の問題もあり、全市に展開されている生活必需品を供給すべき商工業者を支援するのが妥当だ。三石、吉永地区においては移動販売によって生活を支えられている住民も少なくない。先進地域では「共同売店」といったものが発生し、地域で商店を作る活動も始まっている。支えるべきはそのような地域の持続可能な活動でなければならない。 P.79 施策 7 - 3 【商工業、海運業の振興】 海運業について、取り組み内容が具体性を欠いている。以下の3点について意見を述べる。1. 船舶を建造・修繕できる造船所の設置船舶の大型化により対応できる造船所が	10	海鵜の被害により湾内にいた小魚が激減して	
別の駆除対策を追加検討していただきたい。	'0	いる。農林業と同様に有害鳥獣の問題が海にお	
P.76 施策 7 - 2 【里海づくりを柱とした水産業の振興】 河川に堆積している土砂の浚渫を行い、その土砂を日生浜山干拓前から深谷に至る海域と井田村前面の遠浅海域に投棄し、人工干潟を造成してはどうか。漁協とタイアップして潮干狩り場としての整備や海水浴場としての利用が可能となるのではないか。 P.79 施策 7 - 3 【商工業、海運業の振興】「商店街の活性化」を「地域の商店等」に改めてはどうか。買い物難民の問題もあり、全市に展開されている生活必需品を供給すべき商工業者を支援するのが妥当だ。三石、吉永地区においては移動販売によって生活を支えられている住民も少なくない。先進地域では「共同売店」といったものが発生し、地域で商店を作る活動も始まっている。支えるべきはそのような地域の持続可能な活動でなければならない。 おいては移動販売によって生活を支えられている住民も少なくない。先進地域では「共同売店」といったものが発生し、地域で商店を作る活動も始まっている。支えるべきはそのような地域の持続可能な活動でなければならない。お続可能で、前向きな民間業者の探求と育成に努めたいと考えます。 P.79 施策 7 - 3 【商工業、海運業の振興】海運業について、取り組み内容が具体性を欠いている。以下の3点について意見を述べる。1、船舶を建造・修繕できる造船所の設置船舶の大型化により対応できる造船所が		いても深刻になっている。目標の設定の中に海	
の振興】		鵜の駆除対策を追加検討していただきたい。	
11		P.76 施策 7 - 2【里海づくりを柱とした水産業	今後の施策・事業の推進にあたっての参考とし
### 11 ### 11 ### 12 ### 12 ### 13 ### 13 ### 13 ### 14 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 ### 15 #		の振興】	て承ります。
田村前面の遠浅海域に投棄し、人工干潟を造成してはどうか。漁協とタイアップして潮干狩り場としての整備や海水浴場としての利用が可能となるのではないか。 P.79 施策 7・3【商工業、海運業の振興】「商店街の活性化」を「地域の商店等」に改めてはどうか。買い物難民の問題もあり、全市に展開されている生活必需品を供給すべき商工業者を支援するのが妥当だ。三石、吉永地区においては移動販売によって生活を支えられている住民も少なくない。先進地域では「共同売店」といったものが発生し、地域で商店を作る活動も始まっている。支えるべきはそのような地域の持続可能な活動でなければならない。 P.79 施策 7・3【商工業、海運業の振興】 今後の施策・事業の推進にあたっての参考として承ります。 以下の3点について意見を述べる。1.船舶を建造・修繕できる造船所の設置船舶の大型化により対応できる造船所が		河川に堆積している土砂の浚渫を行い、その土	
田村前面の遠浅海域に投棄し、人工干潟を造成してはどうか。漁協とタイアップして潮干狩り場としての整備や海水浴場としての利用が可能となるのではないか。 P.79 施策 7 - 3【商工業、海運業の振興】「商店街の活性化」を「地域の商店等」に改めてはどうか。買い物難民の問題もあり、全市に展開されている生活必需品を供給すべき商工業者を支援するのが妥当だ。三石、吉永地区においては移動販売によって生活を支えられている住民も少なくない。先進地域では「共同売店」といったものが発生し、地域で商店を作る活動も始まっている。支えるべきはそのような地域の持続可能な活動でなければならない。 P.79 施策 7 - 3【商工業、海運業の振興】海運業について、取り組み内容が具体性を欠いている。以下の3点について意見を述べる。1.船舶を建造・修繕できる造船所の設置船舶の大型化により対応できる造船所が	11	砂を日生浜山干拓前から深谷に至る海域と井	
場としての整備や海水浴場としての利用が可能となるのではないか。 P.79 施策7-3【商工業、海運業の振興】 「商店街の活性化」を「地域の商店等」に改めてはどうか。買い物難民の問題もあり、全市に展開されている生活必需品を供給すべき商工業者を支援するのが妥当だ。三石、吉永地区においては移動販売によって生活を支えられている住民も少なくない。先進地域では「共同売店」といったものが発生し、地域で商店を作る活動も始まっている。支えるべきはそのような地域の持続可能な活動でなければならない。 P.79 施策7-3【商工業、海運業の振興】 海運業について、取り組み内容が具体性を欠いている。以下の3点について意見を述べる。1.船舶を建造・修繕できる造船所の設置船舶の大型化により対応できる造船所が	''	田村前面の遠浅海域に投棄し、人工干潟を造成	
能となるのではないか。 P.79 施策7-3【商工業、海運業の振興】 「商店街の活性化」を「地域の商店等」に改めてはどうか。買い物難民の問題もあり、全市に展開されている生活必需品を供給すべき商工業者を支援するのが妥当だ。三石、吉永地区においては移動販売によって生活を支えられている住民も少なくない。先進地域では「共同売店」といったものが発生し、地域で商店を作る活動も始まっている。支えるべきはそのような地域の持続可能な活動でなければならない。特続可能で、前向きな民間業者のヤる気と活力、そして営業力が欠かせません。自治体による支援は、税金が注入され、これを永久に支援することはできません。持続可能で、前向きな民間業者の探求と育成に努めたいと考えます。 P.79 施策7-3【商工業、海運業の振興】 海運業について、取り組み内容が具体性を欠いている。以下の3点について意見を述べる。1.船舶を建造・修繕できる造船所の設置船舶の大型化により対応できる造船所が		してはどうか。 漁協とタイアップして潮干狩り	
P.79 施策 7 - 3【商工業、海運業の振興】 「商店街の活性化」を「地域の商店等」に改め てはどうか。買い物難民の問題もあり、全市に 展開されている生活必需品を供給すべき商工 業者を支援するのが妥当だ。三石、吉永地区に おいては移動販売によって生活を支えられて いる住民も少なくない。先進地域では「共同売店」といったものが発生し、地域で商店を作る 活動も始まっている。支えるべきはそのような 地域の持続可能な活動でなければならない。 特続可能で、前向きな民間業者の探求と育成に努めたいと考えます。 P.79 施策 7 - 3【商工業、海運業の振興】 海運業について、取り組み内容が具体性を欠い ている。以下の3点について意見を述べる。 1.船舶を建造・修繕できる造船所の設置 船舶の大型化により対応できる造船所が		場としての整備や海水浴場としての利用が可	
「商店街の活性化」を「地域の商店等」に改めてはどうか。買い物難民の問題もあり、全市に展開されている生活必需品を供給すべき商工業者を支援するのが妥当だ。三石、吉永地区においては移動販売によって生活を支えられている住民も少なくない。先進地域では「共同売店」といったものが発生し、地域で商店を作る活動も始まっている。支えるべきはそのような地域の持続可能な活動でなければならない。 は民間業者のやる気と活力、そして営業力が欠かせません。自治体による支援は、税金が注入され、これを永久に支援することはできません。持続可能で、前向きな民間業者の探求と育成に努めたいと考えます。 P.79 施策7-3【商工業、海運業の振興】海運業について、取り組み内容が具体性を欠いている。以下の3点について意見を述べる。1.船舶を建造・修繕できる造船所の設置船舶の大型化により対応できる造船所が		能となるのではないか。	
7 はどうか。買い物難民の問題もあり、全市に 展開されている生活必需品を供給すべき商工 業者を支援するのが妥当だ。三石、吉永地区に おいては移動販売によって生活を支えられて いる住民も少なくない。先進地域では「共同売 店」といったものが発生し、地域で商店を作る 活動も始まっている。支えるべきはそのような 地域の持続可能な活動でなければならない。		P.79 施策7-3【商工業、海運業の振興】	表現の問題でありますが、「商店街」を「地域
展開されている生活必需品を供給すべき商工		「商店街の活性化」を「地域の商店等」に改め	の商店」に改めると、【個】に対する助成と捉
#		てはどうか。買い物難民の問題もあり、全市に	えられかねません。地方自治の公平・公正な観
### 12 おいては移動販売によって生活を支えられて いる住民も少なくない。先進地域では「共同売 店」といったものが発生し、地域で商店を作る 活動も始まっている。支えるべきはそのような 地域の持続可能な活動でなければならない。		展開されている生活必需品を供給すべき商工	点から、この表現を改めることはできないと考
12 いる住民も少なくない。先進地域では「共同売店」といったものが発生し、地域で商店を作る活動も始まっている。支えるべきはそのような地域の持続可能な活動でなければならない。		業者を支援するのが妥当だ。三石、吉永地区に	えます。
いる住民も少なくない。先進地域では「共同売店」といったものが発生し、地域で商店を作る は民間業者のやる気と活力、そして営業力が欠 がせません。自治体による支援は、税金が注入 地域の持続可能な活動でなければならない。 お続可能で、前向きな民間業者の探求と育成に努めたいと考えます。 P.79 施策7-3【商工業、海運業の振興】 今後の施策・事業の推進にあたっての参考とし て承ります。 ている。以下の3点について意見を述べる。 1.船舶を建造・修繕できる造船所の設置 船舶の大型化により対応できる造船所が	10	おいては移動販売によって生活を支えられて	また、買い物弱者対策に関する国の補助金など
活動も始まっている。支えるべきはそのような 地域の持続可能な活動でなければならない。 かせません。自治体による支援は、税金が注入 され、これを永久に支援することはできません。持続可能で、前向きな民間業者の探求と育成に努めたいと考えます。 今後の施策・事業の推進にあたっての参考として承ります。 ている。以下の3点について意見を述べる。 1.船舶を建造・修繕できる造船所の設置船舶の大型化により対応できる造船所が	12	いる住民も少なくない。先進地域では「共同売	が創設されていますが、事業を持続していくに
13 地域の持続可能な活動でなければならない。 され、これを永久に支援することはできません。持続可能で、前向きな民間業者の探求と育成に努めたいと考えます。 13 P.79 施策 7 - 3【商工業、海運業の振興】 今後の施策・事業の推進にあたっての参考として承ります。 13 13 小の3点について意見を述べる。 1 . 船舶を建造・修繕できる造船所の設置船舶の大型化により対応できる造船所が		店」といったものが発生し、地域で商店を作る	は民間業者のやる気と活力、そして営業力が欠
ん。持続可能で、前向きな民間業者の探求と育成に努めたいと考えます。 P.79 施策 7 - 3【商工業、海運業の振興】 海運業について、取り組み内容が具体性を欠いて承ります。 ている。以下の3点について意見を述べる。 1.船舶を建造・修繕できる造船所の設置船舶の大型化により対応できる造船所が		活動も始まっている。支えるべきはそのような	かせません。自治体による支援は、税金が注入
成に努めたいと考えます。 P.79 施策 7 - 3【商工業、海運業の振興】 今後の施策・事業の推進にあたっての参考とし 海運業について、取り組み内容が具体性を欠い ている。以下の 3 点について意見を述べる。 1 . 船舶を建造・修繕できる造船所の設置 船舶の大型化により対応できる造船所が		地域の持続可能な活動でなければならない。	され、これを永久に支援することはできませ
P.79 施策 7 - 3【商工業、海運業の振興】 今後の施策・事業の推進にあたっての参考とし 海運業について、取り組み内容が具体性を欠い て承ります。 ている。以下の 3 点について意見を述べる。 1 . 船舶を建造・修繕できる造船所の設置 船舶の大型化により対応できる造船所が			ん。持続可能で、前向きな民間業者の探求と育
海運業について、取り組み内容が具体性を欠い ている。以下の3点について意見を述べる。 1.船舶を建造・修繕できる造船所の設置 船舶の大型化により対応できる造船所が			成に努めたいと考えます。
ている。以下の3点について意見を述べる。 1.船舶を建造・修繕できる造船所の設置 船舶の大型化により対応できる造船所が	10	P.79 施策7-3【商工業、海運業の振興】	今後の施策・事業の推進にあたっての参考とし
13 1 . 船舶を建造・修繕できる造船所の設置 船舶の大型化により対応できる造船所が		海運業について、取り組み内容が具体性を欠い	て承ります。
1 . 船舶を建造・修繕できる造船所の設置 船舶の大型化により対応できる造船所が		ている。以下の3点について意見を述べる。	
	13	1.船舶を建造・修繕できる造船所の設置	
一社しかなく、存続の岐路に立っている。		船舶の大型化により対応できる造船所が	
		一社しかなく、存続の岐路に立っている。	

	造船所の存廃は一企業の問題ではなく、地	
	域経済への波及効果も計り知れない。市内	
	での存続について、企業誘致の立場から強	
	力な行政指導が必要。	
	2 . 船員不足と地元雇用の確保	
	内航船舶は、労働条件が改善されており、	
	また安定した有望職種である。市当局に海	
	運組合とタイアップした船員確保につい	
	て努力を期待したい。	
	3 . 青少年に「海洋国日本」の醸成	
	将来の「海洋国日本」を自認する社会教育、	
	例えば、海洋少年団の育成等、海に親しむ	
	学習の取り組みについて提言する。	
	P.80 施策 7 - 4【賑わいをもたらす観光の振興】	観光ボランティアガイドの数については、観
	現状の課題認識の視野が狭い。市民意識調査の	光客に対する「おもてなし」をはかる指標とし
	低い数値に問題意識を持っているように感じ	て登録者数を用いています。
	られない。観光ボランティアガイド数が増加す	市民への情報発信、また、垣根をなくした観光
	れば、「おもてなし」来訪者との交流増の認識	行政の構築については、今後の施策・事業の推
	は甘い。市外からの来訪者に向けての情報発信	進にあたっての参考として承ります。
14	は当然必要なことであるが、地元に住んでいる	
	市民自身が、その観光資源やイベントの魅力を	
	再確認し、楽しめ、情報発信していくことがで	
	きるような事業実施を望む。また、「日生カキ」	
	「備前焼」「閑谷学校」を含めた PR 体制を具体	
	的に構築するため、備前市の各課の垣根をなく	
	し、観光行政を構築することを要望する。	
	P.81 施策 7 - 4【賑わいをもたらす観光の振興】	「駐車場や看板」を「ユニバーサルデザインに
	取り組み について、「駐車場や看板」を「受	も配慮した受入施設」に修正します。
15	け入れ施設」に改めてはどうか。ここまで具体	
15	的な文言にすると、受け入れ体制の充実が駐車	
	場や看板に限定されてしまう。実施計画で考え	
	ることではないか。	
16	P.84 施策 8 - 1【秩序ある土地利用と良好な市	今後の施策・事業の推進にあたっての参考とし
	街地の形成】	て承ります。
	日生町寒河地区の寒河駅前の農地は、農業振興	
	地域に指定されており、社会情勢の変化に対応	
	した土地の有効活用が不可能である。 ブルーラ	
	インの開通、駐車スペース不足、宅地開発への	

	需要増、耕作放棄地の増大、農業後継者の減少	
	等、社会情勢が大きく変化しており、それらに	
	対応できるよう規制緩和を提言する。また、赤	
	穂線の利用促進やイベント時の渋滞緩和に対	
	応するため、寒河駅にパーク&ライド機能を確	
	保するなど、総合的土地用の視点での取り組み	
	を望む。	
	P.84 施策 8 - 1【秩序ある土地利用と良好な市	
	街地の形成】	て承ります。
	架橋後の鹿久居島について、エコ・アイランド	3.4.7.2.7.7.0
	と位置づけ、国有地部分の特区申請を目指し、	
	自然エネルギー関係事業や研究機関の誘致等、	
17	徹底的な調査研究活動を図ってはどうか。ま	
	た、国有地部分の活用の方向性を策定し、多方	
	面に情報発信すれば、民有地への民間投資や活	
	カへ呼び水となり得るのではないか。夢のある	
	理想的な土地利用への行政指導を期待したい。	
	P.88 施策 8 - 3【住宅の供給と安心できる住環境	ご指摘の点は、物理的な効果を期待したもので
	の整備】	はなく、まちごとのイメージを表現する手法の
	備前らしさの発揮・子どもたちとの接点に「公	ひとつの例を掲げたものですが、ご提案の県産
40	営住宅にセラミックや備前焼を」とあるが、公	材や間伐材の活用も良い提案だと考えるので、
18	営住宅に取り入れることが全く理解できない。	加筆修正します。
	どのような効果が期待できるのか科学的に明	
	示してほしい。温暖化防止や森林整備等の理由	
	から県産材や間伐材の利用とするべきだ。	
	P.92 施策 8 - 5 【道路環境の整備】	ひとつの例として伊部地区を表現しましたが、
	備前らしさの発揮・子どもたちとの接点につい	特定の地区に限定された表現は不適切ともい
	て、「伊部地区」とあるが、「地域ごとに地域の	えますので、記述を訂正します。
19	イメージにあった道路整備に努めます」として	
19	はどうか。伊部地区にこだわるのはなぜか。伊	
	里なら閑谷学校、三石なら煉瓦と決めつけてし	
	まうのか。総合計画であればその程度で留める	
	べきだと考える。	
20	P.94 施策 8-6 【港湾・漁港の整備】	今後の施策・事業の推進にあたっての参考とし
	取り組み について、寒河港の復元をお願いし	て承ります。
	たい。寒河港の船溜まりは、昭和年代には台風	
	時に機帆船の避難係留が可能な良好な領域だ	
	ったが、浜山干拓地を造成の際に船溜まりとし	

		<u></u>
	ての機能がなくなってしまった。そこで、旧寒	
	河港の船溜まりの部分の浚渫と石谷川との分	
	流場の修復を提案する。浚渫土を港内の一部に	
	集め、矢板工法で犬走りを造るなど、創意工夫	
	次第で経済面からも実現可能ではないか。	
	P.102 施策 9 - 2【斎場の運営と墓地の整備】	今後の施策・事業の推進にあたっての参考とし
	日生地区の墓地について、適地調査を進めてい	て承ります。
	ると聞いているが、未だ公表されていない。墓	
	地事情に鑑み、早急な取り組みを希望する。具	
21	体的な提案として、日生町寒河東奥に寒河地区	
	遺族会の元所有地を用地とし、最西端に国道	
	250 号からの取り合い道を新設し、車での参拝	
	が可能なものとしてはどうか。	
	P.104 施策 9 - 3【環境保全対策の推進】	ご指摘のとおり「ごみ 3R の推進」という表記
	取り組み について、「リサイクルの推進」と	に修正します。
	あるが、「3R の推進(リデュース、リユース、	
22	リサイクル)」としてはどうか。リサイクルで	
	はゴミは減らない。全国では 3R (または 4R)	
	が主流である。リサイクルは最終的な解決法で	
	しかない。	
23	P.113 施策 10 - 3 - 1【市税の適正な賦課と収	ご意見を尊重し、目標値は県下 15 市の中で最
	納率の向上】	 上位を目ざして検討します。
	目標の設定について、市税収納率の平成 34 年	
	度の目標値 94%を 99%にしてはどうか。民間	
	企業では当たり前のこと。目標は高く掲げてほ	
	しい。	